

2 0 1 7 年 度

放 送 大 学

学校図書館司書教諭講習実施要項

集中科目履修生募集要項

在学生科目登録申請要項



本要項にて、2017年度第1学期に放送大学教養学部₁に在籍していない方は出願手続きが、放送大学教養学部₂在学生は科目登録手続きができます。

出願及び申請期間：2017年5月1日(月)～6月7日(水)＜私書箱必着＞

目 次

I	学校図書館司書教諭講習について	1
II	出願及び科目登録について	
1	受講資格	1
2	司書教諭資格取得に資する科目及び単位数	1
3	必要書類	2
4	出願時の注意事項	3
5	出願票等の提出先、期間及び提出方法について	4
6	入学者の選考	4
7	合格通知及び科目登録決定通知	4
8	学費	5
9	身体等に障がいがある場合の修学について	6
10	入学許可書及び印刷教材（テキスト）等の発送、学生証について	6
11	修了証書の発送について	6
12	司書教諭になる場合の手続きについて	6
III	学習スケジュール等	7
IV	学習方法について	
1	学習システム	8
2	印刷教材（テキスト）	8
3	放送授業	8
4	通信指導について	10
5	単位認定試験について	10
6	学習センター、サテライトスペース	11
7	質問について	11
8	科目案内、放送時間	12
V	出願票・司書教諭資格取得に資する科目登録申請票記入上の注意	
1	講習申込書（様式1）記入上の注意	13
2	出願票（様式2）記入上の注意	13
3	出願票（様式2）及び科目登録申請票（様式3）記入上の注意	14

巻末 学習センター・学生サポートセンター一覧

※本学の個人情報の取り扱いについて

本学に出願される方の氏名、現住所などの個人情報は、印刷教材の送付、本学からのお知らせやアンケート調査、学生が在籍している単位互換校や連携協力校への情報提供など、本学園の業務活動に限って使用します。性別、職業、最終出身学校などの個人情報は、統計資料としてまとめたうえで、パンフレット等への掲載に使用します（個人情報は掲載しません）。

I 学校図書館司書教諭講習について

放送大学は「2017年度学校図書館司書教諭講習」の実施大学です。下記Ⅱの「1 受講資格」に該当する方が当講習を受講し、所定の科目の単位を修得し教員免許状と併せ持つことにより司書教諭の資格が取得できます。(実際に司書教諭としての職務に就くためには、教諭であることが必要です。)

現在、本学に在学していない方で「学校図書館司書教諭講習」の受講を希望される方は、集中科目履修生として出願してください。本学教養学部在学学生で、下記の受講資格を有する方は、科目登録(出願は不可)することにより「司書教諭資格取得に資する科目」を履修することができます。

本講習と同時期に募集する、夏季集中型科目「看護師資格取得に資する科目」と重複しての出願・科目登録はできません。どちらか一方のみの履修となります。

なお、「司書教諭資格取得に資する科目」は、放送大学の卒業要件の単位に含まれませんのでご注意ください。

また、司書教諭の資格は、図書館司書の資格とは異なります。「司書教諭資格取得に資する科目」を履修しても図書館司書の資格を得ることはできません。

あらかじめ受講者定員の設定は行いませんが、受講申込状況により受講者数を制限することがあります。

Ⅱ 出願及び科目登録について

1 受講資格

(下記A・Bの両方に該当する方はAを受講資格としてください。)

A. 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)に定める小学校、中学校、高等学校若しくは特別支援学校の教諭の免許状を有する方

※養護教諭、栄養教諭又は幼稚園教諭の免許状のみをお持ちの方は、受講資格がありません。

B. 大学に2年以上在学し62単位以上を修得している現在在学中の学生

※本講習の修了だけでは、学校図書館司書教諭の資格は取得できません。教員免許状を取得する必要があります。放送大学では、新たに教員免許状を取得することはできません。

2 司書教諭資格取得に資する科目及び単位数

学校図書館司書教諭講習の科目は下表のとおりです。講習修了には、この5科目の単位を修得する必要があります。既に一部の単位を修得している方等は、3頁の「4 出願時の注意事項」を参照してください。

学校図書館司書教諭講習 規程上の科目名	放送大学の開設科目名	単 位	放 送 メディア	インターネット 配 信
「学校経営と学校図書館」	「学校経営と学校図書館 ('17)」	2	ラジオ	○
「学校図書館メディアの構成」	「学校図書館メディアの構成 ('16)」	2	ラジオ	○
「学習指導と学校図書館」	「学習指導と学校図書館 ('16)」	2	テレビ	○
「読書と豊かな人間性」	「読書と豊かな人間性 ('15)」	2	ラジオ	○
「情報メディアの活用」	「情報メディアの活用 ('16)」	2	テレビ	○

(1) 2017年4月1日現在、放送大学教養学部^に在籍していない方

① 受講資格Aに記載している（1頁参照）教諭の免許状を有する方

- ア 学校図書館司書教諭講習申込書……………様式1
- イ 集中科目履修生出願票（2017年度第1学期夏季集中用）……………様式2
- ウ 受講資格Aに記載している（1頁参照）教諭の免許状の授与証明書（注）
- エ その他、3頁の「4 出願時の注意事項(3)」により必要とされる単位修得証明書

② 他大学に2年以上在学し62単位以上を修得している方で現在在学中の方

- ア 学校図書館司書教諭講習申込書……………様式1
- イ 集中科目履修生出願票（2017年度第1学期夏季集中用）……………様式2
- ウ 出願時に在学している大学における在籍期間の記載された在学証明書及び単位修得証明書
- エ その他、3頁の「4 出願時の注意事項(3)」により必要とされる単位修得証明書

(2) 2017年4月1日現在、放送大学教養学部^に在学している方（※休学中は履修不可）

① 受講資格Aに記載している（1頁参照）教諭の免許状を有する方

- ア 学校図書館司書教諭講習申込書……………様式1
- イ 司書教諭資格取得に資する科目登録申請票（2017年度在学生用）……………様式3
- ウ 受講資格Aに記載している（1頁参照）教諭の免許状の授与証明書（注）
- エ その他、3頁の「4 出願時の注意事項(3)」により必要とされる単位修得証明書

② 現在本学に全科履修生として2年以上在学し、62単位以上を修得している方

- ア 学校図書館司書教諭講習申込書……………様式1
- イ 司書教諭資格取得に資する科目登録申請票（2017年度在学生用）……………様式3
- ウ その他、3頁の「4 出願時の注意事項(3)」により必要とされる単位修得証明書

③ 他大学に2年以上在学し62単位以上を修得している方で現在放送大学教養学部^に全科履修生として在学中の方

- ア 学校図書館司書教諭講習申込書……………様式1
- イ 司書教諭資格取得に資する科目登録申請票（2017年度在学生用）……………様式3
- ウ 他大学における在籍期間の記載された在学証明書及び単位修得証明書
- エ その他、3頁の「4 出願時の注意事項(3)」により必要とされる単位修得証明書

必ず**原本**を提出してください。

過去に証明書類を提出して本講習を受講した方も、**再度証明書の提出が必要**です。

氏名の変更があった場合には、変更理由、年月日を便箋等に記入し、出願票等に必ず同封し提出してください（証明書等を添付する必要はありません）。

(注) 授与証明書とは、免許状の授与権者（都道府県教育委員会）が発行する証明書です。発行には時間を要しますので、出願期間内に授与証明書を提出できるよう早めに発行の手続きをしてください。

該当する複数の免許状をお持ちの方は、いずれか1種類の授与証明書を提出してください。

なお、出願・科目登録の時点で現職の教諭（講師は除く）である方は、教諭免許状の両面写し余白に勤務先の学校長の原本証明を直接押印したものをもって、授与証明書の代わりとすることができます（免許状更新講習修了確認証明書等の原本証明は不可）。原本証明は下記例の全項目を満たしたものを有効とします。

(例)

この写しは原本と相違ないことを証明します。

2017年5月○日

○○学校長

放送 太郎

公印

1999年度から2016年度の間放送大学または他の大学等において一部の科目の単位を修得している方は、以下を参考のうえ、不足している科目に対応する科目を選択してください。なお、『表1』の読替表は、〈Ⅰ欄〉、〈Ⅱ欄〉、〈Ⅲ欄〉がそれぞれ対応しています。

- (1) 1999年度に「放送大学学校図書館司書教諭講習」において「司書教諭資格取得に資する科目」の一部の科目の単位を修得している方は、下記の『表1』の〈Ⅰ欄〉を参考のうえ、不足している科目に対応する科目を『表1』の〈Ⅲ欄〉から選択してください。
- (2) 2000年度から、放送大学の開設科目は学校図書館司書教諭講習規程に則した名称になっています。2000年度から2016年度の間「放送大学学校図書館司書教諭講習」において「司書教諭資格取得に資する科目」の一部の科目の単位を修得している方は、『表1』の〈Ⅱ欄〉を参考のうえ、不足している科目に対応する科目を『表1』の〈Ⅲ欄〉から選択してください。

『表1』：1999年度～2016年度に開設した「放送大学司書教諭資格取得に資する科目」と2017年度以降開設の「放送大学司書教諭資格取得に資する科目」の読替表

	〈Ⅰ欄〉	〈Ⅱ欄〉	〈Ⅲ欄〉
開設年度	1999年度	2000年度～2016年度	2017年度～
科目名	メディアセンター論	学校経営と学校図書館	学校経営と学校図書館(17)
	資料組織論	学校図書館メディアの構成	学校図書館メディアの構成(16)
	図書館資料利用論Ⅲ	学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館(16)
	図書館資料利用論Ⅱ	読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性(15)
	図書館資料利用論Ⅰ	情報メディアの活用	情報メディアの活用(16)

※各科目の単位数は2単位

※2004年度以降の開設科目には科目末尾に開設年度を示す(〇〇)を記載しています。

(注) 1999年度放送大学学校図書館司書教諭講習の「実施要項」では、「『図書館資料利用論Ⅱ』及び「図書館資料利用論Ⅲ」は、どちらか一方の科目に合格しても単位を修得したことにはならず、両方の科目に合格することにより4単位を修得したことになる。」と記載しておりましたが、2000年度からの放送大学学校図書館司書教諭講習では上記『表1』のとおり、どちらか一方に合格した場合でも、その科目の単位を修得したものとして認められることになっています。

- (3) 1999年度以降に他大学等において学校図書館司書教諭講習規程上の一部の科目(規程上の科目に相当する科目を含む)の単位を修得している方は、不足している科目に対応する科目を1頁の「2 司書教諭資格取得に資する科目及び単位数」の表から選択した上で、学校図書館司書教諭に関する既修得単位の単位修得証明書を出願時に1部提出してください。

放送大学で、他大学等で修得した単位を合わせて文部科学省に修了証書交付の手続きを行うためには、必ず出願時に単位修得証明書を提出する必要があります。2017年度に他大学等で修得見込みの単位を合わせて手続きを行うことはできませんので、ご注意ください。

なお、既に5科目すべてに相当する単位を修得しており、修了証書発行の手続きのみが必要な場合には、本学より修了の手続きを文部科学省へ行う事が可能です。希望する方は、上記書類の他に、修了証書申請のための出願である旨を便箋等に記入し、出願書類に同封して提出してください。この場合には、入学金のみがかかります。

5 出願票等の提出先、期間及び提出方法について

(1) 出願票等の提出先

〒261-8686
千葉市美浜郵便局私書箱5号
放送大学出願登録係 宛

(2) 提出期間

2017年5月1日（月）～6月7日（水）＜私書箱必着＞

(3) 出願票・科目登録申請票等の提出方法

- ① 出願等に必要な書類を綴じ込みの出願票・科目登録申請票用封筒に入れて郵送してください。
- ② 出願票等は、**簡易書留郵便または書留郵便等**で送付してください。普通郵便または特定記録郵便で送られた場合の未着等にかかる責任は負いかねます。また、確認のため出願票等のコピーを手元に保管しておくことをお勧めします。

※提出いただいた書類は一切返却することはできません。

※出願票等の受領のお問い合わせには応じられませんので、郵便追跡サービスによりご確認ください。

6 入学者の選考

入学者の選考は書類により行い、学力試験は行いません。

あらかじめ受講者定員の設定は行いませんが、受講申込状況により受講者数を制限することがあります。

7 合格通知及び科目登録決定通知

2017年6月中旬に郵送により可否を通知します。6月16日（金）を過ぎても通知が届かない場合には、大学本部学生サポートセンターまでお問い合わせください。

（通知の未着で払い込みができなかった場合でも、合格・科目登録が無効となります。）

(1) 学費

入 学 料	5,000円 ※（入学者のみ）
	0円（本学在学学生）
授 業 料	11,000円（1科目（2単位）あたり）
期 限	2017年6月26日（月）まで

※ただし、2016年度に本学の学校図書館司書教諭講習を受講された方（教養学部在学学生として科目を登録し、受講した方は除く）及び他の教育機関等の推薦に基づいて集団（20名以上）で入学される方の入学料は、2,500円となります。

(2) 印刷教材

印刷教材（テキスト）の教材費は授業料に含まれていますので、別途市販の印刷教材を購入する必要はありません。

授業料については、印刷教材を既にお持ちの方など、新たに印刷教材の送付を希望しない場合は、1科目（2単位）あたり1,000円値引きとなります。

なお、新たに開設・改訂される放送授業は、科目名が同一であっても印刷教材の内容が変わります。この場合、印刷教材の「必要」「不要」にかかわらず新しい印刷教材を送付し、授業料の値引きは行いません。

(3) 学費の納入

合格者等には合格通知書、科目登録決定通知書（在学学生は科目登録決定通知書のみ）とともに学費の「払込取扱票」を送付します。詳細は「払込取扱票」に記載されていますので、必ずご確認ください。**2017年6月26日（月）までに**最寄りの銀行、信用金庫等の金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局の窓口、コンビニエンスストアから払い込んでください。

学費の納入に応じて、別途払込手数料が必要となります。

払込方法	銀行、信用金庫等の金融機関			ゆうちょ銀行・郵便局		コンビニエンスストア
	窓口	ATM	インターネット	窓口	ATM	
	○	×	×	○	△*	

※ △印のゆうちょ銀行・郵便局のATMは「払込票を読み取る機能の付いたATM」のみ利用できます。電信払い込みで送金されますと学費の払い込みが確認できませんのでご注意ください。

※ 金融機関のATM・インターネットからの払い込みは、払い込み人が特定されないおそれがあるため受け付けていません。

※ 学費払込指定口座（銀行）はみずほ銀行です。

※ いったん納入された学費は、**修業期間開始前（6月30日（金）まで）**に辞退の申し出があった場合の授業料を除き、一切返還しません。

※ 払込取扱票に記載された支払い期限までに入金がなかった場合、または同取扱票に記載された学費の額に満たない金額が払い込まれた場合は、入学および決定された科目登録は無効となります。

9 身体等に障がいがある場合の修学について

放送大学では、身体等に障がいのある方で、特別な対応がないと学習に支障をきたす恐れがある場合、それぞれの障がいの特性や大学側の状況などを勘案した修学支援を行っております。(本学では、修学上の特別措置と言います。主な支援については、本学ホームページをご参照ください。<http://www.ouj.ac.jp/hp/gaiyo/support.html>)

(1) 身体等に障がいがあることにより修学上の特別措置を希望する場合には、所属を希望する学習センター等に事前にご相談ください。

当該学習センター等で対応することができる修学上の特別措置について、個別面談を行い、具体的に検討させていただきます。面談の日程等は出願後、当該学習センター等から連絡します。

出願票にその旨の記入がない場合には、入学後に特別措置を受けることができませんのでご注意ください。

※連絡の関係上、出願時に「障がいの状況とご希望の連絡方法（電話、メール、郵送から選択）を書いたもの（様式自由）を同封してください（記入例：難聴なので電話以外の方法を希望）。

(2) 放送大学では、身体等に障がいがある方について、できるだけ配慮することとしていますが、当面、次のような措置についてはとることができませんのでご了承ください。

- ① 点字または拡大文字の印刷教材、音声教材（録音テープ）、通信指導問題、単位認定試験問題等を用意すること。
- ② 授業番組の文字多重放送、手話通訳放送を行うこと。
- ③ 学習センター等での介助者の確保、特製の机を用意すること。

10 入学許可書及び印刷教材（テキスト）等の発送、学生証について

学費の入金確認後、入学者には7月上旬から入学許可書を送付します。7月上旬以降に、所属学習センターの窓口にて、入学許可書を提示して学生証の交付（※）を受けてください。

また、別便で7月上旬より印刷教材、通信指導問題、『学生生活の葉』（在学生には、印刷教材と通信指導問題のみ）を送付します。7月中旬までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまでお問い合わせください。

なお、単位認定試験課題は8月上旬以降に送付します（本講習の単位認定試験は郵送で行います）。8月14日（月）までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまでお問い合わせください。

※学生証は、修業期間内（9月30日（土）まで）に所属の学習センター等でお受け取りください。（学習センター等の閉所日：11頁参照）

11 修了証書の発送について

学校図書館司書教諭講習規程上のすべての科目の単位を修得した方については、放送大学から文部科学省に修了証書交付の手続きを行います。修了証書は例年3月末頃に発送します。講習を修了した方は、成績通知を受領したあと、特に必要な手続きはありませんので、3月までお待ちください。

なお、他大学等で修得した単位を合わせて手続きが行えるのは、出願時に講習申込書に修得した科目を記載し、既修得単位の単位修得証明書を提出した場合に限ります。

12 司書教諭になる場合の手続きについて

2018年3月下旬に送付する「修了証書」と教諭の免許状を併せ持つことで、司書教諭の資格を取得したことになります。現職の教諭の方は、学校長に「修了証書」を示して、資格を取得した旨を申し出てください。

Ⅲ 学習スケジュール等



Ⅳ 学習方法について

1 学習システム

入学後に本学から送付される印刷教材による学習と、テレビ及びラジオによる放送授業の視聴を併せて進めてください。授業に基づいて出題される通信指導問題及び単位認定試験課題の答案を提出し、その両方に合格することにより単位が認定されます。両方の答案が所定の期日までに提出されない場合には、単位は認定できません。

また、通信指導が未提出または不合格であった場合、単位認定試験課題は評価されず、単位認定はできません。

本学で単位を修得することにより、司書教諭の資格を付与される方については、2018年3月下旬に修了証書を送付します。

2 印刷教材（テキスト）

印刷教材は、科目ごとに放送授業と互いに補完するよう作成されていますので、各科目の学習に当たっては、この印刷教材を読み、併せて放送授業を視聴して行うことになります。

登録した科目の印刷教材は、7月上旬以降、送付します。

3 放送授業

放送授業の内容及び放送時間帯は、12頁のとおりです。

テレビ及びラジオによる授業は、次の①～⑤の方法がありますが、⑤の方法では場合により視聴できないことがありますので、①～④の方法を選んでいただくことをお勧めします。

※BS放送、地上デジタル放送の受信に当たっては、建物等の影響やアンテナ等の関係で視聴が困難な場合があります。ケーブルテレビについては、テレビ放送・ラジオ放送のいずれか一方のみを放送している場合があります。したがって、実際に視聴が可能であることを確認のうえ出願してください。学費納入後に下記の方法で放送授業を視聴できないことが判明しても、学費の返金はできません。

受信メディア等	視聴方法等
①テレビ放送 (BS231ch)	<p>BS放送231チャンネルで放送しています。(無料) 最初にお手元のリモコンで「BS」に切り替えてください。 <選局方法> a、b、cいずれかの方法により、視聴できます。 a リモコンの「番組表」ボタンを押して番組表を表示し、放送大学を選択する。 b リモコンで12チャンネルを選択した後、リモコンの選局ボタン（+や△等）を押してチャンネルを切り替える。 c リモコンで「3桁入力」や「10キー」等のボタンを押した後、数字キーを「2」「3」「1」の順に押す。</p> <p>※リモコンやテレビ等の機種によりボタンの名称や操作方法が異なる場合がありますので、取扱説明書をご参照ください。 ※関東の一部エリアでは、地上デジタル放送の12チャンネルでもご覧いただけます。視聴可能エリアについては、本学ホームページをご参照ください。(http://www.ouj.ac.jp/hp/bangumi/) 地上デジタル放送は、2018年9月末で終了予定。 ※放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも視聴できます。(一部のケーブルテレビでは、2018年3月末または2018年9月末で終了予定。) 視聴方法等については、お近くのケーブルテレビにお問い合わせください。</p>

受信メディア等	視聴方法等
<p>②ラジオ放送 (BS531ch)</p>	<p>BS放送531チャンネルで放送しています。(無料) テレビでお聴きいただく音声放送で、画面には番組名が静止画で表示されます。</p> <p><聴取方法> a から d の手順により、聴取できます。</p> <p>a お手元のリモコンで「BS」に切り替える。</p> <p>b 放送大学テレビ(231チャンネル)を選択する。</p> <p>c リモコンの「データ放送」のボタンを押す。</p> <p>d データ放送画面の左下に「(青)BSラジオへ」というメッセージが表示されるので、リモコンの青ボタンを押す。</p> <p>※一般的な録音方法については、本学ホームページをご参照ください。(http://www.ouj.ac.jp/hp/toiawase/broadcast/#anc-q7-07) ただし、機種によっては対応できない場合があります。</p> <p>※関東の一部エリアでは、FMラジオ放送でも聴取できます。周波数は77.1MHz(前橋は78.8MHz)です。聴取可能エリアについては、本学ホームページをご参照ください。(http://www.ouj.ac.jp/hp/bangumi/) FMラジオ放送は、2018年9月末で終了予定。</p> <p>※放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも聴取できます。(一部のケーブルテレビでは、2018年3月末または2018年9月末で終了予定。)聴取方法等については、お近くのケーブルテレビにお問い合わせください。</p>
<p>③インターネット配信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●在学生ホームページ(キャンパスネットワークホームページ)にログインした後、資料室→インターネット配信→夏季集中科目へお進みください。 ●放送授業のインターネット配信を視聴するにあたってのパソコン推奨環境については、本学ホームページ(http://www.ouj.ac.jp/hp/abouthp/#anc03)をご確認願います。
<p>④インターネットラジオ radiko.jp</p>	<p>ラジオ科目をパソコンやスマートフォンなどで放送と同時に聴ける「radiko」(ラジコ)をご利用いただけます。</p> <p>詳しくは、http://radiko.jpをご覧ください。</p>
<p>⑤学習センター又はサテライトスペースでの視聴</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●再視聴 学習センター、サテライトスペースでは、放送授業を所定の時間に視聴できなかった場合に、視聴学習室で視聴することができます。 ●放送教材の貸出 学習センター及びサテライトスペースでは、DVD・CD等の貸し出しを受けることができます。 <p>ただし、常備する本数には限りがありますので、貸し出しによる視聴を希望される方は、利用予定の学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。</p> <p>なお、7月24日(月)～7月31日(月)は、「学校図書館司書講習」以外の第1学期開設科目についての単位認定試験が実施されます。この期間中及び期間前の数日間は混雑が予想されますのでご注意ください。</p> <p>※著作権処理の関係により一部貸出不可となる場合もあります。</p>

4 通信指導について

学費の入金確認後、印刷教材、『学生生活の葉』とともに、通信指導問題を送付します。(在学生には印刷教材と通信指導問題のみ。)7月中旬までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターへお問い合わせください。通信指導とは、放送(DVD等の視聴によるものを含む)及び印刷教材により行われた授業について、全範囲から問題が出題され、その答案を提出して担当教員の添削指導を受けることです。

通信指導の答案は提出期限(2017年8月14日(月)《大学本部必着》)までに提出してください。提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵便事情を考慮したうえで余裕をもって送付してください。なお、通信指導の答案を提出しなかった場合、または、評価の結果が不合格となった場合には、単位認定試験課題は評価されず、単位認定はできません。この場合に単位修得を希望される方は、次年度に再度出願又は科目登録する必要があります。通信指導の添削結果は、10月上旬に送付します。合格の場合には、単位認定試験課題の答案を提出していただくことになります。

5 単位認定試験について

単位認定試験課題については8月上旬から送付いたします。(8月14日(月)までに単位認定試験課題が届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまでお問い合わせください。)前述の通信指導に合格した科目について、答案を提出期限(2017年10月13日(金)《大学本部必着》)までに提出してください。提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵便事情を考慮したうえで余裕をもって送付してください。試験の成績通知は、12月上旬に送付いたします。

なお、単位認定試験の結果、単位認定されなかった場合、次年度に通信指導、単位認定試験課題の再提出による単位認定は行いません。この場合に単位修得を希望される方は、次年度に再度出願又は科目登録する必要があります。

また、単位認定試験課題の電話等での到着確認には応じられません。必要に応じ、ご自身で特定記録・簡易書留でご提出いただき、日本郵便が行っている「郵便追跡サービス」をご利用ください。

通信指導問題及び単位認定試験課題は必ず本人が自力で解答しなければならないことは言うまでもありません。万が一、他人の解答を書き写すなどの不正行為があったと疑われる場合は、当該科目のみならず、学校図書館司書教諭講習の受講科目全てを不合格として取り扱います。

6 学習センター、サテライトスペース

学習センターは、学習相談、図書・雑誌の閲覧や、放送番組の再視聴ができる施設です。サテライトスペースでも、図書・雑誌の閲覧や、放送番組の再視聴ができます。

学習センター等を利用する際は、必ず学生証を携行してください。集中科目履修生等（全科履修生等を含む）で2017年9月30日（土）までで修業期間が終了する方でも、単位認定試験課題提出期限の2017年10月13日（金）までは学習センター等の利用が可能です。利用を希望される方は当日、窓口申し出てください。

学習センター等の詳細については、直接各学習センター等にお問い合わせください。

各学習センター等の所在地及び連絡先は裏表紙の裏面に掲載しています。

学習センター・サテライトスペース閉所日

- ・月曜日
- ・国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- ・年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- ・その他学長または学習センター所長が特に必要と定めた日

7 質問について

印刷教材（テキスト）、放送教材（放送授業）の学習を進めていく上で、色々な疑問が生じることと思われます。その疑問を自ら調べて解消していくことが重要ですが、より深い学習効果を得るために受講科目について主任講師に質問することもできます。ただし、通信指導問題に関する質問には、公平性の観点より、その提出締切日以前にお受けすることはできません。詳しくは、『学生生活の栞』（入学者へは、学費入金後に送付）の「質問について」の頁をご覧ください。なお、質問の受付期間は履修開始時から9月30日までです。

(科目コード) 「司書教諭資格取得に資する科目」 主任講師名	単位	放送 メディア	回数	放送日時
(1291920) 「学校経営と学校図書館 ('17)」 野口 武悟 (専修大学教授) 前田 稔 (東京学芸大学准教授)	2	ラジオ (※)	15	7月22日(土)～8月5日(土) 22:15～23:00 (再放送 7月23日(日)～8月6日(日) 12:00～12:45)
(1527274) 「学校図書館メディアの構成 ('16)」 北 克一 (大阪市立大学名誉教授) 平井 尊士 (武庫川女子大学教授)	2	ラジオ (※)	15	7月22日(土)～8月5日(土) 23:00～23:45 (再放送 7月23日(日)～8月6日(日) 13:00～13:45)
(1527266) 「学習指導と学校図書館 ('16)」 堀川 照代 (青山学院女子短期大学教授) 塩谷 京子 (関西大学非常勤講師)	2	テレビ (※)	15	7月22日(土)～8月5日(土) 19:00～19:45 (再放送 7月23日(日)～8月6日(日) 9:00～9:45)
(1527240) 「読書と豊かな人間性 ('15)」 朝比奈大作 (放送大学客員教授) 米谷 茂則 (放送大学客員教授)	2	ラジオ (※)	15	7月22日(土)～8月5日(土) 21:30～22:15 (再放送 7月23日(日)～8月6日(日) 11:15～12:00)
(1527258) 「情報メディアの活用 ('16)」 山本 順一 (桃山学院大学教授) 気谷 陽子 (元放送大学客員准教授)平成28年11月ご逝去 高銚 裕樹 (大阪教育大学准教授)	2	テレビ (※)	15	7月22日(土)～8月5日(土) 18:15～19:00 (再放送 7月23日(日)～8月6日(日) 8:15～9:00)

※全ての科目についてインターネット配信を実施いたします。パソコンやスマートフォンなどでご視聴いただけますので、詳しい推奨環境等は、本学ホームページ (<http://www.ouj.ac.jp/abouthp/#anc03>) をご参照ください。

V 出願票・司書教諭資格取得に資する 科目登録申請票記入上の注意

1 講習申込書（様式1）記入上の注意

- (1) 教育職員免許状取得年月日及び種別（免許状の番号）
お持ちの教員免許状を確認のうえ、取得年月日・種別・免許状の番号を記入してください。
（提出される教員免許状授与証明書の免許については必ず記入してください。種別については、
（ ）内に、「平成〇〇中〇第〇〇号」というように、免許状の記号番号を記入してください。）
- (2) 学歴
「卒業」または「在学」のいずれかの欄に記入してください。
- (3) 受講を希望する科目名
受講を希望する科目の左欄に必ず○を記入してください。
（注）○以外の印、空欄の場合は受講を希望しないものとします。
- (4) 教諭としての勤務先学校名及び所在地
現職の教員の方は、教諭としての勤務先学校名及び所在地を記入してください。住所等を記入する際は、必ず都道府県名から記入してください。なお、非常勤講師、助教諭、事務職員、助手等の方は記入不要です。
- (5) 既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名
既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名を記入してください。放送大学で単位を修得した場合も記入してください。
（注）他大学で履修中であり、修得見込みの科目は、申請に利用できません。

2 出願票（様式2）記入上の注意

顔写真

6ヶ月以内の撮影で、前向き、上半身、脱帽、縦30ミリ×横24ミリの写真を用意し、裏面に電話番号及び氏名を記入して貼ってください。

あまり強く記入すると写真面に凹凸ができますので注意してください。

写真は、機械で読み込み電子データ化した後に、教務情報システムに取り込み、学籍データとして管理し、修学の補助及び、学生証の発行に使用しますので、必ず提出してください。

氏名

（注）氏名等の文字の取り扱いは、コンピュータで処理する関係からJIS水準(JIS2004) 1～2程度までとなりますので、ご了承ください。

（特殊な文字については、JIS水準(JIS2004) 1～2程度の文字またはカタカナに置き換えられます。）

生年月日

西暦で記入してください。

住所・連絡先

郵便番号は7桁の番号を記入してください。

電話番号等欄は、携帯電話等必ず連絡のとれる番号をご記入ください。「その他連絡先」には、ご本人以外の方の緊急連絡先をご記入ください。※出願票に不明な点があった場合にご連絡することがあります。

E-mailアドレスをお持ちの方は記入してください。

希望所属学習センター

所属を希望する学習センター等コードの番号を1つだけ記入してください。
記入がない場合、現住所に記載された都道府県内の学習センターの所属とします。

身体等に障がいがあることによる修学上の特別措置

必要な方は「1」を記入してください。身体等に障がいがない方、または障がいがあっても特別措置を必要としない方は「2」を記入してください。(6頁「9 身体等に障がいがある場合の修学について」を参照)

放送大学に出願したことがあるかの確認

これまでに放送大学教養学部に出願したことがある方は、学生番号を記入してください。学生番号を忘れた方は、在学当時の住所を記入してください。氏名を変更した方は、在学当時の氏名も記入してください。

3 出願票(様式2)及び科目登録申請票(様式3)記入上の注意

科目登録記入欄

履修を希望する科目の欄に○を必ず記入してください。

いずれにも○を付している場合は、履修を希望するものとして取り扱います。

印刷教材欄は、必ず記入してください。

当該科目の印刷教材を所有していない方は、「印刷教材欄」の「必要」を、不要な方は「印刷教材欄」の「不要」を、科目ごとに必ず選択してください。空欄の場合は、印刷教材を送付します。

印刷教材が不要のため「印刷教材欄」に「不要」を選択した方は、通信指導料等(授業料)を1科目(2単位)当たり1,000円値引きします。ただし、申請後に印刷教材の送付に関する要・不要を変更することはできません。

※書店等で購入する場合は、概ね2,000円～4,000円での販売となります。

※新たに開設・改訂される放送授業は、科目名が同一であっても印刷教材の内容が変わります。

この場合、印刷教材の「必要・不要」にかかわらず新しい印刷教材を送付し、授業料の値引きは行いません。

既修得単位等記入欄

学校図書館司書教諭講習規程における科目(規程上の科目に相当する科目を含む)の単位を他大学等で修得したことにより軽減措置を受けられる方は、単位を修得した科目の欄に○を記入し、その単位を修得した大学等を上段にはフリガナで下段には漢字等で記入してください。

既修得単位を複数の大学において修得している場合は、修得単位数の多い大学等から順に3校まで記入してください。

受講資格確認欄

次のAまたはBのいずれか1つに記入してください。

A 受講資格にかかる教諭の免許状を有する方は、該当する学校の免許状の種類欄の「1」を○で囲んでください。複数の免許状を有する方はすべて記入してください。(ただし、受講資格にかかる証明書類として提出する教諭の免許状の授与証明書は1種類で結構です。)

B 現在、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得している学生の方は、在学している大学を上段にはフリガナで下段には漢字等で記入してください。

勤務先記入欄

現在、教諭として学校に勤務されている方は学校の種類、学校名及びその学校の所在地を記入してください。

[記入例]

〇〇県立〇〇高等学校
〇〇県〇〇市立〇〇中学校
〇〇県〇〇郡〇〇町立〇〇小学校

アンケート記入欄

(※統計資料等の作成に使用するもので、合否には関係ありません。)

最終出身学校及び職業欄

該当する番号を記入してください。

視聴方法

主な視聴方法（予定）について該当する番号を記入してください。

※ 選択した方法以外で視聴ができなくなる訳ではありません。

学生サポートセンター・学習センター一覧

北海道学習センター ☎011-736-6318 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 (北海道大学構内)	愛知学習センター ☎052-831-1771 〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町101-2 (中京大学センタービル4階)
旭川サテライトスペース ☎0166-22-2627 〒070-0044 旭川市常盤公園 (旭川市常磐館内)	三重学習センター ☎059-233-1170 〒514-0061 津市一身田上津部田1234 (三重県総合文化センター内)
青森学習センター ☎0172-38-0500 〒036-8561 弘前市文京町3 コラボ弘大7階 (弘前大学文京町地区内)	滋賀学習センター ☎077-545-0362 〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5 (龍谷大学瀬田キャンパス内)
八戸サテライトスペース ☎0178-70-1663 〒039-1102 八戸市一番町1-9-22 (八戸地域地場産業振興センター(ユトリ)4階)	京都学習センター ☎075-371-3001 〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下 (キャンパスプラザ京都3階)
岩手学習センター ☎019-653-7414 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8 (岩手大学構内)	大阪学習センター ☎06-6773-6328 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88 (大阪教育大学天王寺キャンパス内)
宮城学習センター ☎022-224-0651 〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 (東北大学片平キャンパス内)	兵庫学習センター ☎078-805-0052 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 (神戸大学六甲台キャンパス内)
秋田学習センター ☎018-831-1997 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 (秋田大学内)	姫路サテライトスペース ☎079-284-5788 〒670-0012 姫路市本町68-290 (イーグレひめじ地下2階)
山形学習センター ☎023-646-8836 〒990-8580 山形市城南町1-1-1 (霞城セントラル10階)	奈良学習センター ☎0742-20-7870 〒630-8589 奈良市北魚屋東町 (奈良女子大学コラボレーションセンター3階)
福島学習センター ☎024-921-7471 〒963-8025 郡山市桑野1-22-21 (郡山女子大学もみじ館内)	和歌山学習センター ☎073-431-0360 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-20 (和歌山大学松下会館内)
いわきサテライトスペース ☎0246-22-7318 〒970-8023 いわき市平鎌田字寿金沢22-1 (東日本国際大学内)	鳥取学習センター ☎0857-37-2351 〒680-0845 鳥取市富安2-138-4 (鳥取市役所南庁舎5階)
茨城学習センター ☎029-228-0683 〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学内)	島根学習センター ☎0852-28-5500 〒690-0061 松江市白潟本町43 (スティックビル4階)
栃木学習センター ☎028-632-0572 〒321-0943 宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス内)	岡山学習センター ☎086-254-9240 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス内)
群馬学習センター ☎027-230-1085 〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2	広島学習センター ☎082-247-4030 〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89 (広島大学東千田キャンパス内)
埼玉学習センター ☎048-650-2611 〒330-0853 さいたま市大宮区錦町682-2 (大宮情報文化センター内)	福山サテライトスペース ☎084-991-2011 〒720-0812 福山市霞町1-10-1 (まなびの館ローズコム3階)
千葉学習センター ☎043-298-4367 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)	山口学習センター ☎083-928-2501 〒753-0841 山口市吉田1677-1 (山口大学吉田キャンパス大学会館内)
東京渋谷学習センター ☎03-5428-3011 〒150-0043 渋谷区道玄坂1-10-7 (五鳥育英会ビル1階)	徳島学習センター ☎088-602-0151 〒770-0855 徳島市新蔵町2-24 (徳島大学日垂会館3階)
東京文京学習センター ☎03-5395-8688 〒112-0012 文京区大塚3-29-1	香川学習センター ☎087-837-9877 〒760-0016 高松市幸町1-1 (香川大学幸町北キャンパス内)
東京足立学習センター ☎03-5244-2760 〒120-0034 足立区千住5-13-5 (学びピア21内)	愛媛学習センター ☎089-923-8544 〒790-0826 松山市文京町3 (愛媛大学城北キャンパス内)
東京多摩学習センター ☎042-349-3467 〒187-0045 小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス内)	高知学習センター ☎088-843-4864 〒780-8072 高知市曙町2-5-1 (高知大学朝倉キャンパス内)
神奈川学習センター ☎045-710-1910 〒232-8510 横浜市南区大岡2-31-1	福岡学習センター ☎092-585-3033 〒816-0811 春日市春日公園6-1 (九州大学筑紫キャンパスE棟4・5階)
新潟学習センター ☎025-228-2651 〒951-8122 新潟市中央区旭町通1番町754 (新潟大学旭町地区内)	北九州サテライトスペース ☎093-645-3201 〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 (コムシティ3階)
富山学習センター ☎0766-56-9230 〒939-0311 射水市黒河5180 (富山県立大学内)	佐賀学習センター ☎0952-22-3308 〒840-0815 佐賀市天神3-2-11 (アバンセ4階)
石川学習センター ☎076-246-4029 〒921-8812 野々市市扇が丘7-1 (金沢工業大学内)	長崎学習センター ☎095-813-1317 〒852-8521 長崎市文教町1-14 (長崎大学文教キャンパス内)
福井学習センター ☎0776-22-6361 〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 (AOSSA7階)	熊本学習センター ☎096-341-0860 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1 (熊本大学附属図書館南棟2階)
山梨学習センター ☎055-251-2238 〒400-0016 甲府市武田4-4-37 (山梨大学甲府キャンパス内)	大分学習センター ☎097-549-6612 〒870-0868 大分市野田380 (別府大学大分キャンパス内)
長野学習センター ☎0266-58-2332 〒392-0027 諏訪市湖岸通り5-12-18 (諏訪市文化センター敷地内)	宮崎学習センター ☎0982-53-1893 〒883-8510 日向市本町11-11
岐阜学習センター ☎058-273-9614 〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 (ふれあい福寿会館第2棟2階)	鹿児島学習センター ☎099-239-3811 〒892-8790 鹿児島市山下町14-50 (かごしま県民交流センター西棟4階)
静岡学習センター ☎055-989-1253 〒411-0035 三島市文教町1-3-93 (静岡県立三島長陵高等学校2階)	沖縄学習センター ☎098-895-5952 〒903-0129 中頭郡西原町字千原1 (琉球大学内)
浜松サテライトスペース ☎053-453-3303 〒430-0916 浜松市中区早馬町2-1 (クリエート浜松2・4階)	学生サポートセンター ☎043-276-5111 (総合受付)



〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11
TEL 043-276-5111(総合受付 (学生サポートセンター))
月～金：9時～18時 土：9時～13時 (祝祭日を除く)